

トピックス 92

# 新任看護職員研修

看護局には、今年度 82 名の新採用者が入職しました。

北病院、あけぼの医療福祉センターにも新採用者を迎え

多職種合同で、4月第1週に研修が行われました。

職員としての基本姿勢・医療基礎・接遇などを学びました。



リハビリテーション室  
で実際の移動動作や、  
感染予防対策・バイタル  
サイン・フィジカル  
アセスメントなどの基  
礎技術の研修なども行  
われました。





研修最終日には「これからの自分」一人一人がこれから目指す看護師像、自分の姿、頑張りたいことをアピールしました。



### 研修を修了しての感想

1C病棟 徳益 三森 奈良 森本 伊藤 原 北原

救命センターでは超急性期の重篤な患者に関わることが多く、時間経過や状態が変化する病棟のアセスメントに苦労しています。今後も判断力を身に着け病院前治療や急性期看護について深く学んでいきたいと感じています。

患者さんの安全を守る看護師が、感染源にならないためにも日々の感染対策を徹底する必要を改めて学ぶことができました。これからたくさんの患者さんと関わる中で、いかに安全で患者さんが安楽に病院生活を送れるかを考えていきたいです。

研修を通して多職種の方々と交流をすることができ、チームとして患者さんへ医療を提供していくことの大切さを学ぶことができました。

医療基礎、看護技術についての研修を受け、看護師としての責任を自覚しました。やること一つ一つに責任をもって行動していきたいと思えます。明確にした看護師像に近づけるよう日々努力していきたいです。